



Chartered April 11, 1998

THE Y'S MEN'S CLUB OF ASHIYA

Address : Tomoko Kuwano 4-16-23-401, Motoyama-nakamachi, Higashinada-ku, Kobe
 Mail : kuwano-t@nifty.com Phone : 078-431-8418 658-0016, JAPAN
 URL : <http://www.kobeymca.or.jp/ys/ashiya/>

主 題

国際協会会長 「心新たに立ち上がろう」
 藤井寛敏 "Once More We Stand"
 アジア地域会長 「心新たに立ち上がろう」
 高田一彦 "Once More We Stand"
 西日本区理事 「飛翔たう ワイズスピリットを胸に」
 仁科保雄 "Forward with Y's men's spirit
 in our hearts"
 六甲部部长 「ワイズの心を、ワイズの種をまこう」
 安行英文 "Show Y's care,
 Sow the seed of Y's"
 芦屋クラブ会長 「各々のタレントを発揮しよう」
 桑野友子 "Your-God-Given-Talent,
 Let it Shine !! "

会 長 桑野友子
 直前会長 飯田義雄
 副 会 長 堤 清 都筑省三
 書 記 堀江哲次 羽太英樹
 会 計 羽太英樹 堤 清
 監 事 都筑省三 田舎庸男
 連絡主事 橋本 潤
 六甲部地域奉仕・環境事業主査 飯田義雄

11

Nov.2010
 第 162 号

今月の聖句

皆心を一つに、同情し合い、兄弟を愛し、憐れみ深く、謙虚
 になりなさい。悪をもって悪に、侮辱をもって侮辱に、報いては
 なりません。かえって祝福を祈りなさい。

ペトロの手紙(1)3:8-9

11月第1例会プログラム

- と き: 2010年11月17日(水) 19:00~21:00
 と ころ: ホテル竹園芦屋 3階
 司 会: 渡辺倫子 (敬称略)
 受 付: 堤 清・橋本潤
1. 開会点鐘 桑野友子会長
 2. クラブソング斉唱 一同
 3. 聖書朗読 羽太英樹
 4. ゲスト・ビジター紹介 渡辺倫子
 5. 全国リーダー研修会報告 西崎由莉
 6. 食前感謝 飯田義雄
 7. 食事・歓談 一同
 8. スピーチ 島田メン
 「ドラッカーの真価—ブームを超えて」
 9. ゲスト・ビジターから一言
 10. YMCAニュース 橋本潤連絡主事
 11. 誕生祝い 桑野友子会長
 堤 清・飯田ふみ子・福原美鈴
 12. 議事・報告
 1) 第2例会議事録承認 桑野友子会長
 2) 各事業委員報告
 13. ニコニコ献金報告 福原吉孝(ファンド)
 14. 閉会点鐘 桑野友子会長

Public Relations Wellness

堀江哲次



11月は広報強調月間となっています。西日本
 区の中原一晃広報事業主任よりの活動ポ
 イントは“ワイズデーは各部それぞれのイベントでP
 RされるがYMCAデーとならないように、積極的
 に「ワイズ」をアピールしてください。”と述べられて

います。我が芦屋クラブではチャリティラン・YYフォーラム・留
 学生交流会等YMCAとの協働活動が活発に続けられてきてい
 ます。また芦屋みどり福祉作業所のサポートや芦屋さくら祭
 りを通して地域への貢献も出来てきています。
 地域社会においては「ワイズ」の活動、目的を知ってもらい、継
 続的に質の高い奉仕を行うことが大切と思われます。“ともし
 火を輝かし、地域と健全で有意義な交流をしましょう！”。
 私自身が出来ていないので反省をしなければなりません。公
 の行事にはいつも誇りを持って会員バッチを身に付けて出席す
 るようにしましょう。プリテンもワイズ活動を伝える良い手段にな
 ると考えられますので、出来るだけ多くの人に配布して読んで
 もらえればと思います。クラブの活性化、YMCAとの協働、地域
 への貢献、ワイズの活動のアピール、これらを継続して行ってい
 けば、これらが全て広報となり、EMCに繋がり、より多くの奉仕
 精神を持った新しい会員がワイズメンクラブに惹きつけられると
 思われます。

10月例会出席表

(敬称略)

第1例会出席者		例会出席率	BF切手 (累計)
メンバー	14名	出席者 14名	177gm (1,585gm)
ビジター	4名	メイキャップ 2名	飯田・吉岡メン
ゲスト	3名	合 計 16名	
メネット	1名	在籍者 17名	ニコニコ (累計)
合 計	22名	出席率 94.1%	10,317 円(50,221 円)

10月第1例会報告

日時：2010年10月20日(水)

場所：ホテル竹園芦屋3階

司会：吉岡浩一（敬称略）

出席者：飯田夫妻、上野、柏原、加輪上、桑野、島田、都筑、堤、羽太、橋本、福原、堀江、吉岡、渡辺

ビジター：ゲストスピーカー野口善國（神戸西）、長井慎吾（西宮）、高木志朗（大阪高槻）、斎藤勲（神戸ポート）

ゲスト：谷光代（飯田夫妻友人）、栗原けい子（堤ワイズ友人）、三浦淑子（渡辺ワイズ友人） 合計22名

当日は神戸YMCA主催のチャリティゴルフがキングスロードカンントリーで行われた日でした。芦屋クラブより上野、柏原、加輪上、島田、福原各ワイズ五名が参加し、帰途渋滞に巻き込まれた為、約40分の遅刻を余儀なくされるハプニングがあり、10月度第一例会はところどころ席に穴が空いた少しさびしいスタートとなりました。

しかし今年こそはと先月EMC特別例会をもったばかりの今回、大変嬉しいことに上記の通り三名のメンバーがそれぞれ会員候補の友人を同道して来られました。ビジターとして例会にご参加頂いた六甲部の斎藤EMC主査が既に会員増加が確定したかの様に喜んで居られたのが印象的でした。



野口善國神戸西クラブ会長のスピーチ

扱て、当日の目玉は何と云っても今年5月21日運用が開始されたばかりのホットな制度についてのスピーチです。「裁判員制度、その後」と題して現役弁護士の野口善國氏より40分に亘りトルコとサウナの区別すら出来ない一般社会常識に欠ける職業裁判

官が存在する事をご本人が実際に尋ねられたエピソードを交え面白く話されました。

反目する二つの暴走族の片方のグループ逮捕の際いつでも一方のグループもと、虚偽の情報により逮捕されたグループを地道で入念な反証収集により無罪を証明した例や、自白強要の様子が容疑者によって持ち込まれた小型録音機で暴露され無罪放免となった例など具体的な話の展開で引き込まれました。

質問で取調べの可視化について訊ねられると当然取調べの透明性担保の為に必要とし乍らも、現在渦中の大阪地検特捜部の捜査資料改ざん、隠ぺい事件で起訴された前特捜部長と前副部長が検事として断固反対していたのを一転、今は可視化すべしと云っている事には呆れ果てたと苦笑されていました。

その後、YMCAニュース、誕生祝い、議事報告承認、ニコニコ献金報告等のあと、ほど定刻に閉会点鐘が行われました。

吉岡浩一

ジャガイモファンド奮闘記

秋風が吹く頃になると最近ではジャガイモ、カボチャの事が浮かんできます。今年は昨年より少しでも多く販売しようと決意していた矢先に「昨年の6割にしたい」との連絡が入りました。記録的な猛暑が続き10月に入っても日中は30度近くあり秋の訪れが遅かった今年です。例年どおり西宮ワイズの濱さん宅をお借りしての搬入、搬出でした。ナビ無しで行ける御宅も多くなりました。日頃の皆様とのお付き合いの良さに加え、顔見知りも増え極めて順調に運びました。どのご家庭も笑顔で迎えていただき、会話も進み楽しく配ることが出来、腰の痛さも忘れてしまいました。数が少なく地方発送が多いので配達は例年より早く終わりましたが、私の腰痛のため堤さん福原さんにはご迷惑をお掛けいたしました。又町永先生には遠方より多くの注文を頂きお客さまに連絡もしていただき、心から感謝しています。北の大地十勝の有機的及び省農薬栽培によるジャガイモをたっぷり味わってきましたが上野さん提案の「インカのめざめ」について、又十勝YMCAの活動支援、それを通じての我々の活動を理解していただくこと、クラブのファンド等について皆で検討する時がきたのではと思われました。

飯田 義雄

「インカのめざめ」との出会い

小生の甥っ子が昨年結婚しましたが、嫁さんの兄が梅村さんでした。北海道で「ファーム梅村」を立ち上げて7年、奥さんと「インカのめざめ」の栽培を続けているそうです。その理由は父君が北海道農事試験所の技師として開発したからだそうです。早速送っていただき試食しましたが、栗に似た食感には驚きました。



インカのめざめ

今秋は西宮クラブからのファンドのジャガイモが不作で、40%カットされましたので、改めて芦屋クラブのファンドとしていいのではないかと思います。

早速、第2例会で申し込みをいただいた6名に5キロ入り1箱(3000円)ずつ購入いただき、ファンドを3120円提供できました。梅村さんから産直で仕入れ、送料込みでも楽天などのネット価格より安かったのです。

どうでしょう、ファンドとして考えませんか！以下に、ウェブで調べたデータがありますのでお読みください。

原産地・南米アンデスのじゃがいもを日本向けに改良したもので、驚くほど鮮やかな黄色と、コロコロと小粒な姿、栗かサツマイモを思わせるホクホク感で、たいへん人



気のある高級じゃがいもです。

上野恭男

神戸YMCAチャリティゴルフ大会に参加して

第23回大会は、10月20日(水)にキングスロードカントリークラブで、参加者58名(芦屋クラブは上野・加輪上・島田・福原・柏原の5名)で開催されました。私は幹事ということで朝6時に出発し、7時に現地着と頑張りましたが、それは芦屋クラブの第1例会に遅れることになる長い1日の始まりだったのです。ゴルフ日和の絶好のコンディションでしたが、成績は？と言えば、芦屋クラブの男性は流石、初めてのコースでもまあまあスコアのように？でした。そして、懇親会の私たちの成績は3位からブービーまでと華やかでございました。成績発表のあと、お約束のX'mas例会のアピールをさせていただきました。

YMCAから、当日参加できなかった方からもチャリティー協力金や物品をいただき、収益金の約240,000円は、「神戸YMCA青少年指導者養成基金」への支援金として積み立てさせていただきました。また、神戸YMCA子ども奨学金への募金も行われ、34,300円の寄付をいただきました。このお志がひとりでも多くの子ども達の成長につながるよう努力して参ります。とお礼の報告を載いています。

チャリティゴルフ3回目の私は、水野総主事がブービーメーカーになられたお陰で、有り難くないブービーの栄誉に輝いてしまいました！？とは言え、チャリティーということで気分良く廻れるチャンスは逃したくなく、懲りもせずますますはまっていく私であります。アクセスは行きはスイスイご機嫌でしたが、帰りは中国道で渋滞に巻き込まれエンジンのオイルが焼ける匂いを経験しつつ、ようやく例会会場に入れたのはまさにゲストスピーカーのお話が始まった時でした。私の長いワイズ生活でも初めての経験？皆様に申し訳なかったと思っています。

第24回チャリティゴルフ大会は、来年4月から5月に「千刈カンツリークラブ」で、神戸YMCA125周年記念大会として開催予定です。また幹事になってしまった私から、更に大勢の参加を芦屋クラブからお願いしたいと思います。

柏原佳子

芦屋みどり福祉作業所 開所式



芦屋ワイズのお祝いのお花

10月21日(木) 午前10時より掲題の開所式が南芦屋浜で行われました。芦屋クラブからは桑野会長、飯田、上野、柏原、都筑、堀江の6名が参加しました。昭和63年にスタート、平成15年に法人となり、芦屋市春日町にある「芦屋みどりホーム」で活動してきたが手狭となったので、今回、南芦屋

浜(陽光町)に「芦屋みどり福祉作業所」を開設することになったとのことです。芦屋ワイズメンズクラブから心ばかりのお祝いとして、寄せ植えのお花かごをお送りし大変喜んでいただいた。開所式の司式は大澤メンが属する芦屋福音教会の沖胡一郎牧師により行われました。詩篇127から“主御自身が建て

てくださるのでなければ、家を建てる人の労苦はむなし”とのことばを引用され、「愛の神の御心を受けて神の栄光のために事業がある。ここは神の祝福の土台の上に建てられている。」と話されました。



都筑メンの祝辞

次に、山中芦屋市長、山田県会議員の祝辞と続き、都筑メン(市会議員)からは「以前は大澤メン(みどり福祉作業所所長)から“芦屋市の福祉は遅れている”と言われたが今は“前進した”と言われたこと、また芦屋ワイズメンズクラブが応援して



ワイズ参加者

いること、前進はいいがケガをしないように気をつけてください」と述べられました。その後、祝電の披露に移り、前芦屋クラブメンバーである町永昭五先生から祝電を

いただきましたことが報告されました。いつもわたしたちを見守ってくださり、応援をいただいている町永先生に感謝したい。また多くの祝福と支援の中にある芦屋みどり福祉作業所が今後ますますの発展されることを祈りたい。

堀江哲次

みどり福祉作業所にお祝い金をお持ちしました

11月10日(水)母校の同窓会ご出席のためホテル竹園に宿泊されている町永先生と共に「みどり福祉作業所」の大澤ご夫妻をお尋ねいたしました。開所式に参加したあとの第2例会で地域奉仕として芦屋クラブの支援を膨らまし、みどり作業所との相互の関係をより理解し絆を深めていきたいと思いますという方針が決定しました。大澤さまを芦屋クラブに紹介された町永先生



町永先生と共にお祝い金を大澤メンに贈呈

を迎えられ心から喜んでいただきました。作業会議の大澤メンをお待ちする間にも大澤メネットはこれからの作業所は、もっと地域の公園、施設に仕事場を広げ、いずれは4階建にしたい「夢」を生きいきと語られました。ガラス張りのまだ日除けの臨時のカーテンの間から秋の夕日がいっぱい差し込んでくる中で芦屋クラブ例会や役員会、ブリテン参加など、前向きで暖かなひと時が持たれました。芦屋クラブからお預かりしました開所御祝い金30,000円を飯田直前会長より大澤メンに贈呈され、全員で写真をパチリ!

柏原佳子

10月第2例会・議事録(抄)

YMCAニュース

橋本連絡主事

日時: 2010年10月27日(水)19:00~21:00

場所: 市民センター 206会議室

出席者: 飯田、上野、柏原、桑野、島田、橋本、羽太、福原、堀江、吉岡(10名)

報告・協議・確認事項

1) 今後の例会予定

11月第1例会(11月17日) スピーカー 島田 恒メン
「ドラッカーの真価 ~ブームを超えて~」

12月クリスマス祝会(12月25日(土))

1月 第1例会(1月19日) スピーカー 堀江哲次メン
「ドイツ・オーバーアマガウの旅」

2月 第1例会(2月16日) TOF 例会

3月、4月の例会には適当なゲスト・スピーカーを。

2) 9月度の会計報告が羽太会計よりあり、承認。

3) チャリティラン(11月3日)

(参加者) 飯田、田舎、井上、上野、柏原、加輪上、
桑野、堤、羽太、

(協賛金) 既に神戸YMCAに手渡し済み。

4) クリスマス祝会

(チラシ・第一報) 会員メール、六甲メールで案内。

(エンタイナー) ピアノ、ベース、テナーサクソ&ヴォーカル
(第2回実行委員会) 11月6日(土)18時、桑野宅。

5) EMC 推進のための「芦屋クラブ案内」トラクト

他クラブのものを参考にたたき台を作製し次回に検討。

6) 神戸 YMCA125周年個人献金

2011年12月までに¥5,000x2年の要請。

7) みどり作業所への支援

10月21日陽光町施設の開所式。飯田、上野、柏原、桑野、堀江出席。都筑メンは市議として出席。お祝いとして寄せ植えの花を贈呈。別に祝い金¥30,000を決定。

クラブとして積極的にみどり作業所を支えたいので、作業所の定期印刷物をクラブあてに送ってもらうよう依頼(上野メン)。プリテンに「みどり作業所だより」(仮称)を必要に応じて載せて支援の協力をしてもらうのも一策。年間のクラブの支援金については改めて協議。

8) 次期クラブ会長・六甲部役員

芦屋クラブ次期会長ならびに六甲部次々期部長の人選は会長経験者にて検討。

六甲部Yサ・ユース主査は桑野メンが引き受け確認。

その他

◇じゃがいもファンドは10月11日飯田、堤、福原各メンで個別宅配を完了。産地の不作で63箱に制限され、ファンド収益は¥33,206。尚、町永氏より¥3,100の寄付。

◇上野メンの「インカのめざめ」6箱の収益が¥3,120。

◇BF使用済み切手は本年度中に処理(福原メン)。

◇第1例会に初参加のビジターは原則として例会費を免除。

羽太英樹

◇ハイチの子どもたちを迎えて

大地震にあったハイチから、YMCAアポロン総主事と4人の中学生が日本YMCA同盟の招きで来日、10月7日~12日神戸及び余島キャンプに滞在。

◇バザー、カーニバル、各地で開催

今後の予定

◇余島キャンプ60周年記念式典

日時: 11月13日(土)午後4:00~5:00

場所: 日本キリスト教団神戸教会

メッセージ: 今井鎮雄顧問

◇世界 YMCA・YWCA 合同祈禱週

今年のテーマ: 「女性が創りだす安全な世界」

日程: 11月14日(日)~20日(土)

◇YMCA セミナー

テーマ: 「みんなでホッとしませんか?」

日時: 11月27日(土)午後2時~4時30分

場所: 賀川記念館 4Fホール

内容: 基調講演「世の中の生きづらさ」

サファリングボディ~隣人の痛みを感じる感性を取り戻そう
分かち合い・ティータイム

助言者: 上内鏡子さん(神戸イエス団教会牧師)

赤井朱美さん(神戸親和女子大学准教授)

参加費: 無料

◇第20回チャリティワインを楽しむ会

日時: 12月3日(金)18:30~20:30

場所: 神戸YMCA三宮本館4階レストラン「サイコー亭」

講師: 神戸ポートピアホテル チーフソムリエ 岡本博文 氏

内容: 「ワインで味わう日本の和(秋編)」

費用: 一人 6,000円 当日受付にてお支払い下さい。

お問い合わせ・申込先:

神戸YMCAウエルネスセンター 担当: 辻田・佐藤

TEL078-241-7202 FAX:078-231-1031

ユースプラザKOBE・EASTプログラムのご案内

◇作家で学ぶ絵本の世界 II 海外の作家 レオ・レオニ他

日時: 11月13日(土)14:00~15:30

講師: 正田眞次(学座「とうごまの葉の下」代表)

参加費: 525円

◇第20回フリーマーケット

日時: 11月20日(土)11:00~16:00

◇第29回ミニコンサート

コーラスによるコンサート

日時: 11月27日(土)15:00~15:30

出演: 神戸大附属住吉中学・中等教育学校コーラス部

入場無料

編集後記:

チャリティゴルフ、チャリティランが開催されました。運動や秋の味覚は楽しめたでしょうか。12月はクリスマス祝会があります。

季節の変わり目、健康にもご注意ください。 堀江哲次